

# エコけんニュース

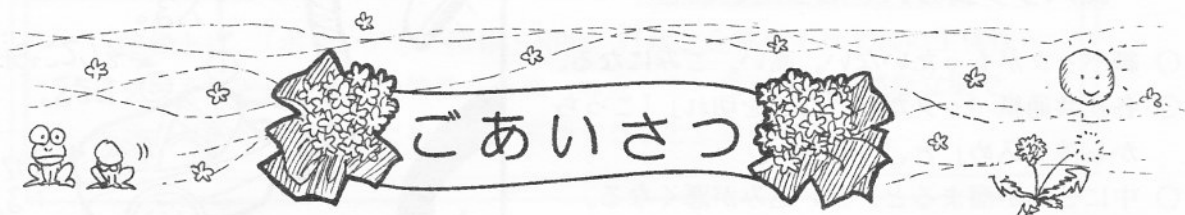
No. 45 2003. 4

連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472(昼間) 092-943-0129(夜間) e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/



新生生、新学年、フレッシュマン…。新しいことが始まる季節、春4月です。草木も寒さから解放され、芽を出し花を咲かせ、彩り華やかになってきました。

エコけんニュースも今月から、リニューアルしてお届けします。毎月定期的を実施しておりました、プラスチックの回収が終了し、紙面も自由度がアップしました。みなさんからのご投稿もお待ちしています。紙面作りに参加して下さると、とてもうれしいです。

事務局への連絡もつきやすくなりました。平日8:30~17:00までの間は、以下の携帯電話で連絡をお受けできます。



このところ、「プラスチック回収終了後、エコけんは何をするの?」と、いろんな方にたずねられました。

前号でお伝えしましたように、各部会ごとにもいろいろ計画しているのはもちろんですが、4月1日をもって、新たに一つ活動が加わりました。古清掃工場リサイクルプラザ再生展示棟の運営です。上記携帯電話はその事務所に駐在しているスタッフがお受けします。



# どうして、再生展示棟の運営に関わるの？

エコけん発会のきっかけは、自宅近くの清掃工場建設でした。その啓発施設運営に関わろうとするわけは何でしょう。

私たちの  ほじまりは、ごみでした。

## スタッフコラム

焼却場のえんとつを見て、小学生の子どもが聞きました。「あんなにみんなに反対されている所で、どうしてお母さんは働くの？」

なんと答えたらいいのかな、と、いろんなことを考えているうちに答え損ねてしまいました。とっさに、どう答えたらすっきりするのか、その時はうまくまとめることができませんでした。

自分の思いを  
ことばにするのは  
ムズかしい……



あとで整理しながら考えてみました。「見て見ぬふりではなく、遠まきにいうのではなく、自分たちにできることを、懐に入れて伝えていきたい。」という思いがありました。また「一般的なりサイクルプラザと違ったものを、自分たちの手で作り上げたい。」と思ったことも事実です。「エコけんが自立するための拠点にしたい。」とも考えました。

でも、息子の素朴な疑問同様、いろんな思いをしてきた私たちの地域に、その思いが受け入れられるまでには、ちょっと時間がかかるかもしれません。



エコけんが任意団体から NPO 法人になったのは、環境保全活動の普及に関わる活動の「継続・浸透・拡大」を願ったことと、市民として、行政との対等性を求めたことが大きな理由でした。エコけんは少人数の小さな団体ですが、これからも今すぐできることから少しずつやっていきたいと思っています。



## 「協働」ってなあに



聞き慣れない『協働』という言葉、ときどき目にするようになりました。福岡県でも「ボランティア団体・NPOと行政、企業との協働に関する基本指針」が策定されています。それによると、『協働』は、以下のように説明されています。

協働とは、「ボランティア団体・NPO、行政、企業のそれぞれの主体性・自発性をもとに、互いの特性を認識・尊重しあいながら、対等な立場で、共通の目的を達成するため協力・協調すること」をいう



『協働』は、「より豊かな市民生活の実現のため」といわれています。では「豊かな市民生活」とはどんな生活なのでしょう。

あくまでひとつの考え方ですが、私たちは、相互が、対等に、与え・与えられることが可能な、創造的関係が実現された社会の生活ではないかと考えています。一方的な関係では、決して対等な関係は結べません。

あれっ、これって前回のワークショップの内容に通じるものがありますね。豊かな市民生活とは、ワークショップ的な市民生活を指すのかもしれませんが。

ワークショップは、答えの定かではない、今日の課題解決の糸口を探るのに有効でした。そしてそれは、ひとりひとりが生かされる、とても楽しいものでもありました。



### 協働の具体的形態

1. 委託
2. 共催
3. 事業協力
4. 情報提供・情報交換
5. 補助・助成

このごろ『協働』が重視されているわけは、こんなところにもあるのかもしれないね。



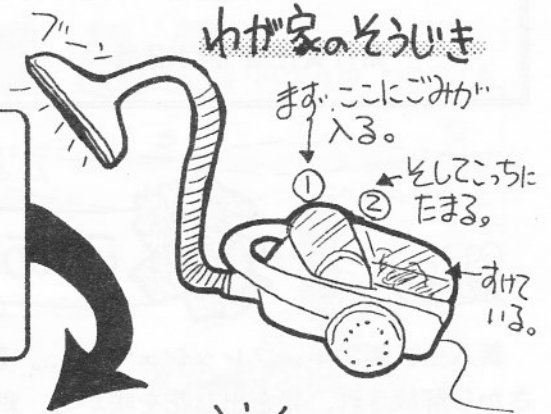
## 使って納得！ごみ減商品



最近わが家のヒット商品は、サイクロン方式（紙パックのいらない）掃除機です。国産の普及品で2万円くらいで購入しました。買った時は、紙パック式掃除機が、かなりの値引き販売されていたので少し割高になりました。

### 紙パック式のいやだったところ

- 紙パックがもったいない。高い。ごみになる。
- 各社共通紙パックだと「ここを切れ」「こっちから差し込め」と、うるさい。
- 中にごみが溜まると、吸い込みが悪くなる。



サイクロン方式を使ってみたら、二重マル。これらのことがすっきり解消されました。

ハカ



捨てるのもラクラク。ごみがかさばらないのが、またうれしい。その日のごみ量がわかるのも、なんとなく楽しい。わが家は、小さなおもちゃを間違っ  
て吸い込むことが多いので、すぐ拾い出せます。

最近、環境に配慮した電化製品もずいぶんと多くなりました。不必要な買い物は本末転倒ですが、買い換えの時にちょっと気をつけて選ぶだけでも、ずいぶんと楽にごみ減量や省エネになります。

みなさんも「こんな商品は、ここがよかった。」という情報がありましたら、事務局までお電話ください。

### ～事務局より～

❖ エコけんの総会を5月10日（土）10：00～ 舞の里5丁目集会所で行います。

❖ 今回の委託事業開始にともない、リニューアルニュースが遅れましたことをお詫びします。